

## 大熊町 復興交流イベント おおくま学園祭 2026

### 『OKUMA ODYSSEY』開催

大熊町は「大熊町復興交流イベント おおくま学園祭2026『OKUMA ODYSSEY』」を2026年3月14日(土)に大熊インキュベーションセンターにて開催いたします。

[Webページ]<https://okuma-fes.jp/>

[Instagram][https://www.instagram.com/okuma\\_fes/](https://www.instagram.com/okuma_fes/)



#### ◆ 背景

福島県大熊町は、東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故により全町民が町外へ避難しました。2019年4月に中屋敷・大川原地区の避難指示が解除され、さらに2022年6月30日にJR大野駅周辺の市街地を含む特定復興再生拠点区域の避難指示が解除されました。

同年7月に開所した大熊インキュベーションセンター(OIC)では起業支援や新産業創出が進み、町内での事業活動が活発化しています。また町内に複数の再生賃貸住宅が整備され、若い世代を中心に移住者が増加傾向にあります。

こうした中で、大熊町では帰還の促進やふるさととの結びつきの維持、交流人口の増加や移住の促進を目的とした「復興交流イベント おおくま学園祭」を2023年より実施しております。毎年多くの来場者を迎えており、昨年度(第3回)では会場全体で約100の出展が並び、過去最多となる3,262人の方々にご来場いただきました。

#### ◆ イベント概要

第4回となる本イベントでは、アーティストによるメインステージをはじめ、アート展示、飲食ブース、OICの入居企業による事業紹介などの出展コーナーを設け、昨年度を上回る5,000人にご来場いただくことを目指しています。

また、昨年度に同時開催した「ゼロカーボンフェスティバル in おおくま」を合併吸收および拡大。ゼロカーボン関連事業者(40社以上)の出展や、体験ワークショップ、アーティストたちによるトークセッションなどを通し、大熊町の2050年までのゼロカーボン達成という目標について理解を深め、機運の醸成をはかります。

なお、本イベントは、運営全体で「ゼロカーボン」の実現を目指します。FCV(燃料電池自動車)などの活用によりCO<sub>2</sub>排出を抑制し、発生したCO<sub>2</sub>についてはCO<sub>2</sub>削減活動への資金提供を通じてカーボン・オフセットを実施します。

## 開催概要・ビジュアル

イベント名:大熊町 復興交流イベント おおくま学園祭 2026『OKUMA ODYSSEY』

主 催:大熊町

運 営:ビジネスゲートウェイ株式会社

協 力:一般社団法人HAMADOORI13、株式会社Oriai、Space Connect株式会社、Cheer Link、  
合同会社MiraRe、前田建設工業株式会社

後 援(予定):復興庁、経済産業省、環境省福島地方環境事務所、気象庁福島地方気象台、福島県、

国立研究開発法人国立環境研究所、独立行政法人都市再生機構、

福島県地球温暖化防止活動推進センター、公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構、

福島国際研究教育機構、公益社団法人福島相双復興推進機構、大熊町商工会、

一般社団法人おおくまちづくり公社、一般社団法人日本木質バイオマスエネルギー協会、福島放送、

福島テレビ、福島中央テレビ、テレビユー福島、NHK福島放送局、福島民報社、福島民友新聞社、

ラジオ福島、ふくしまFM、FMいわき

日 時:2026年3月14日(土) 10:00 -16:00

場 所:大熊インキュベーションセンター(福島県双葉郡大熊町大字下野上字清水230)

U R L:<https://okuma-fes.jp/> , [https://www.instagram.com/okuma\\_fes/](https://www.instagram.com/okuma_fes/)

参加費:無 料

イベント内容:

・ステージ:アーティスト出演(Amber's、Rin音 ほか)

・飲食コーナー:HAVE A GOOD SLICE、幸福スタンド、東京スパイスカレーSmileSpice、つきほし果樹、  
haccoba -Craft Sake Brewery-、つるを など約35店舗

・入居企業展示コーナー:株式会社 AIBOD、一般社団法人Dream Forest Supporters、株式会社Oriai、  
特定非営利活動法人 コースター、株式会社Kukulcan など約20社

・ゼロカーボンフェスエリア:株式会社YONOMORI DENIM、R-Style(水素ドローン産業化推進協議会)、  
損害保険ジャパン株式会社 福島自動車営業部、東北大大学 グリーン未来創造機構andDIBO、  
株式会社Cell-En、福島県エネルギー課 など約40社

・その他:町民展示、若手起業家発表会、スタンプラリー など



## 事務局・お問い合わせ先

おおくま学園祭2026事務局(ビジネスゲートウェイ株式会社) 担当:直井、高橋、齋藤

Tel:0240-23-7721 Mail:[info@okuma-ic.jp](mailto:info@okuma-ic.jp), [k.saito@okuma-ic.jp](mailto:k.saito@okuma-ic.jp)